

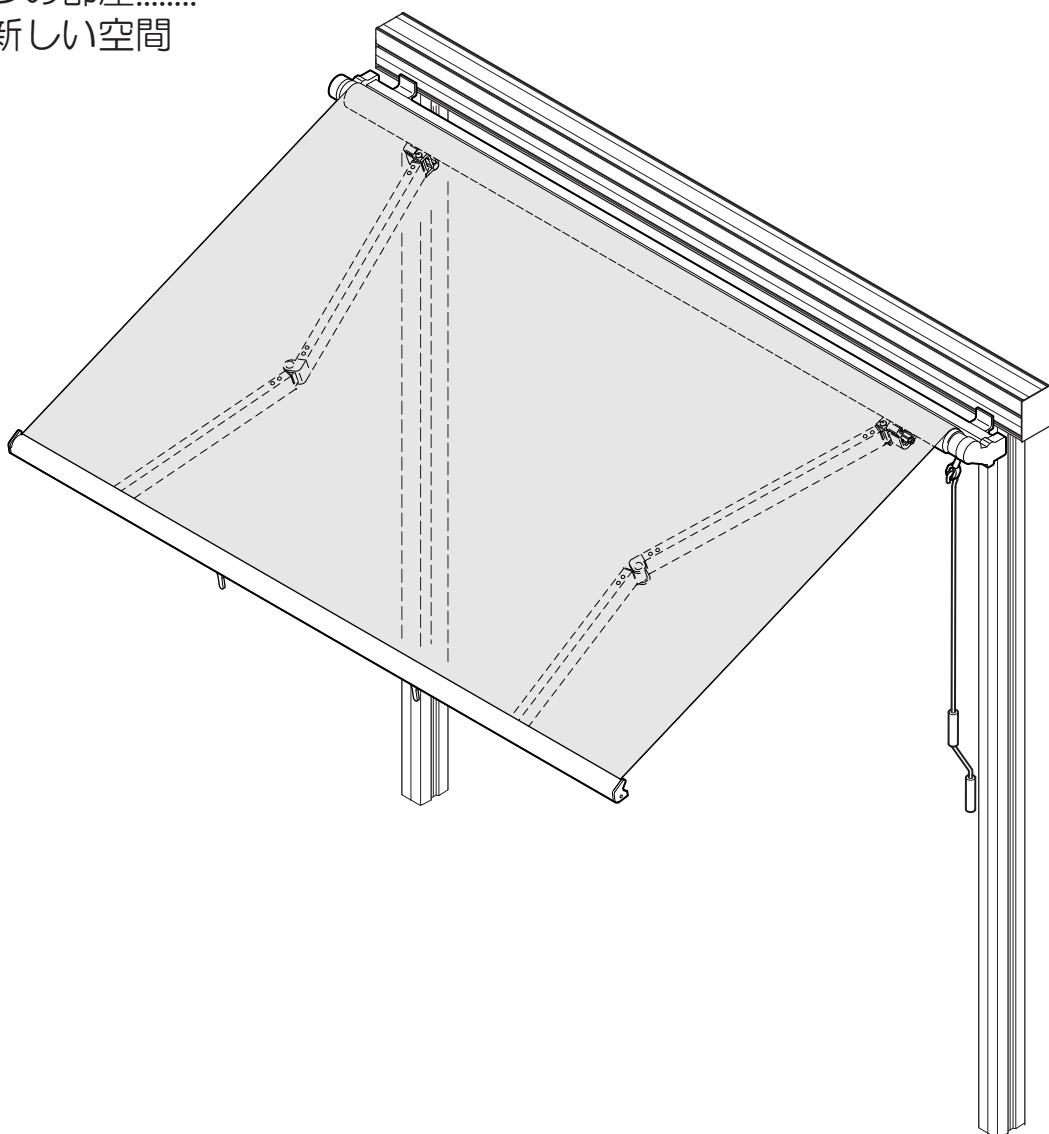
自立型オーニング

エコ

ECO40

## 組立説明書

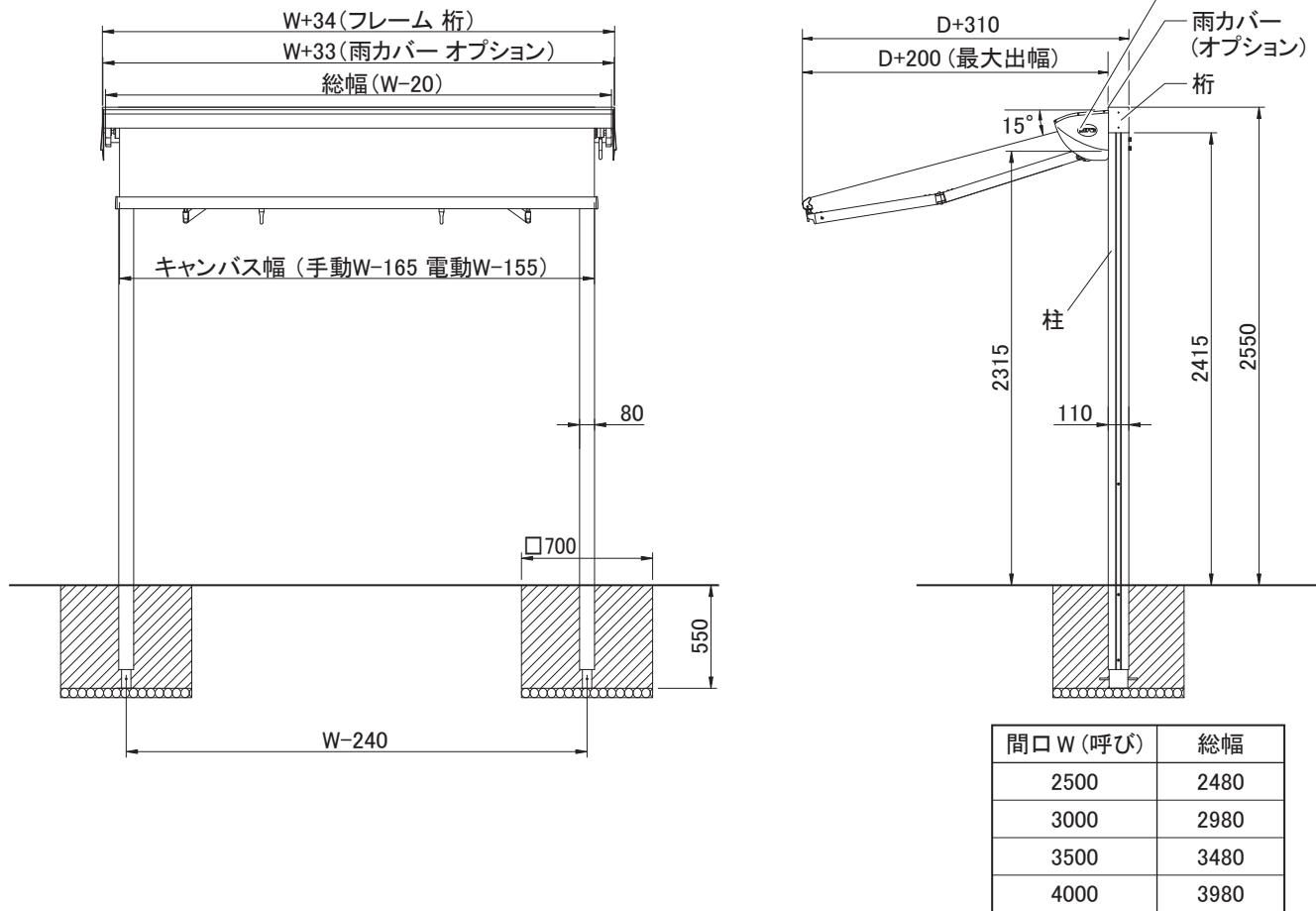
もう一つの部屋.....  
新しい空間



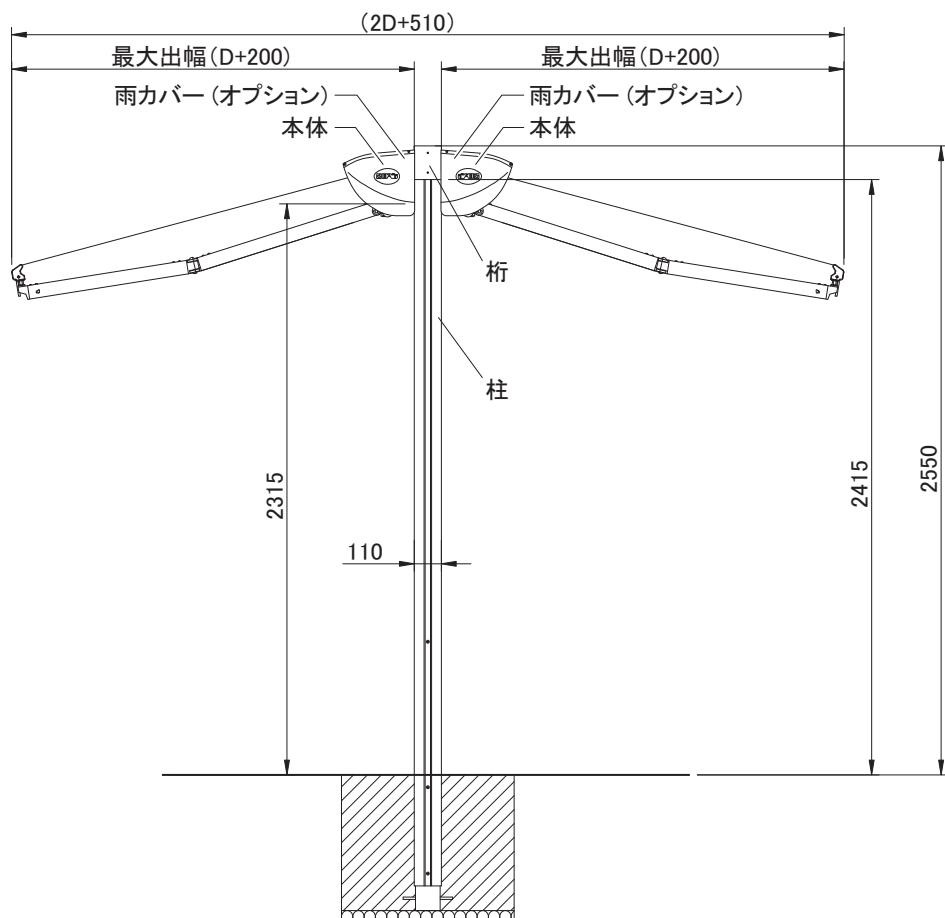
これからのエクステリアを考える タカノEX

# 基本図

## 【 シングル 】



## 【 ダブル側面 】



# 梱包明細

Scale : Free

名 称	略 図	数 量
支柱		2
桁		1
組立説明書 (本書)		1

## 部品袋

名 称	略 図	数 量	名 称	略 図	数 量
桁カバー		2	中間取付金具 (EC040)	シングル用	1
柱組付金具 (EC040)		2		ダブル用	※ 3500, 4000のみ
柱組付金具 裏板		2	アンカー棒		2
					1
					※ 詳細は下記参照

## ビス袋

名 称	略 図	数 量※	名 称	略 図	数 量※
桁カバー 組付ネジ		4	六角ナット		2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 6 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 10
柱組立金具 組付ネジ		8	平座金		2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 5 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 8
柱組付ネジ		2500S・3000S: 8 3500S・4000S: 9 2500D・3000D: 8 3500D・4000D: 10	バネ座金		2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 5 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 8
軸体取付ブラ ケット組付ネジ		2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 5 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 8			

※ S: シングル、D: ダブル

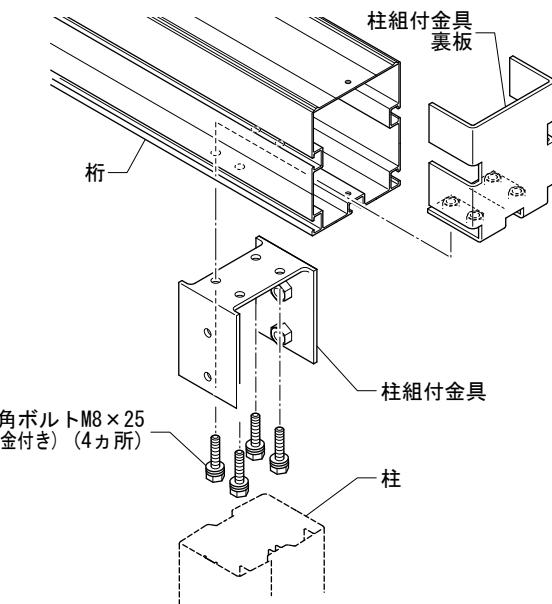
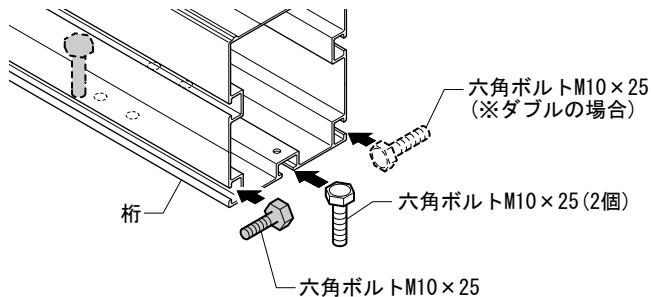
# 施工の手順

## 【 桁の組付け 】

- ① 柱組付金具裏板の向きに注意して、柱組付金具を桁の両端に取付けます。

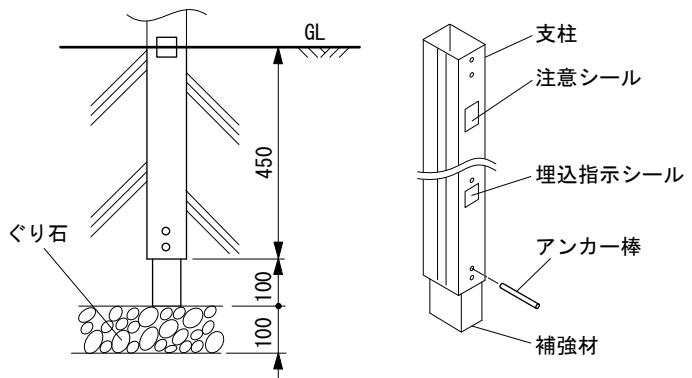
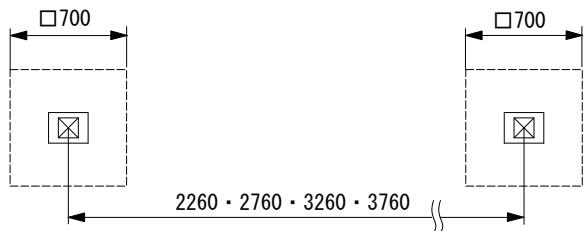
柱組付金具を取り付ける前に (W3500, W4000のみ)

- 中間取付金具を使用する場合、柱組付金具を取付ける前に、底面側の溝にボルトを2本、正面側に1本通します。  
(ダブルの場合は反対側にも1本通します。)



## 【 柱の埋込み 】

- ① アンカーボルトを左右均一になるように入れます。  
② 注意シールが正面を向くように施工して下さい。

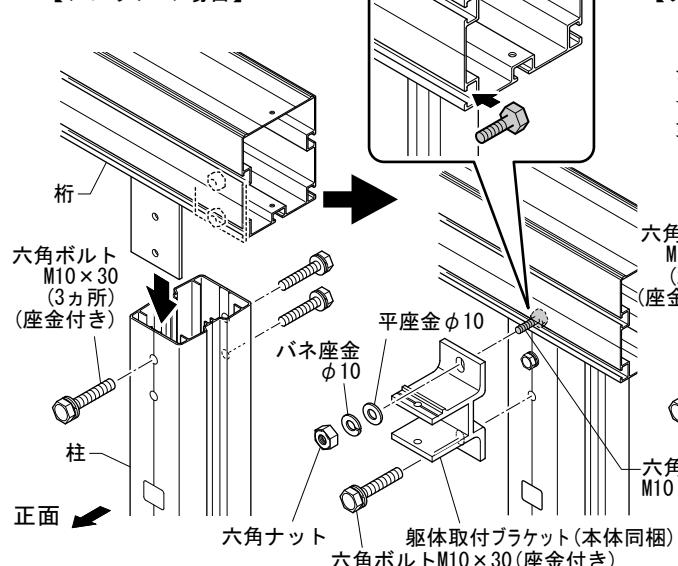


… 柱の位置が正確で垂直でないと、オーニングの動きが悪くなります。  
又桁が水平に取付くように柱の施工をして下さい。

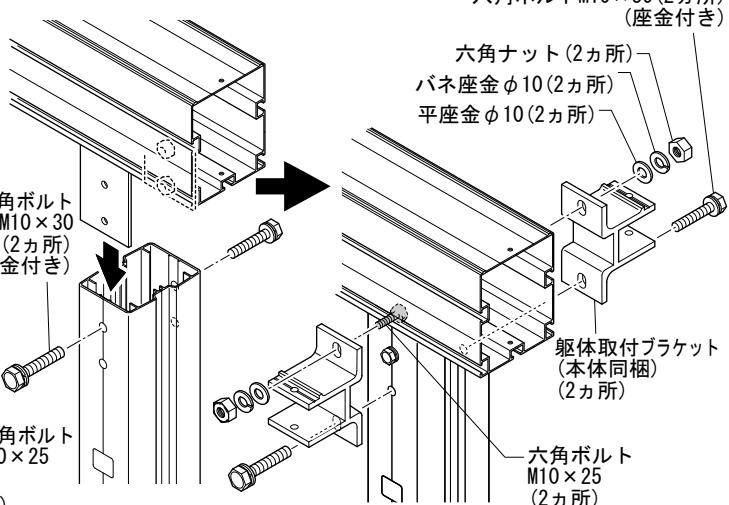
## 【 車体取付ブラケットの組付け 】

- ① 桁を柱に取付け、六角ボルトで固定します。  
② 桁に六角ボルトを入れ、車体取付ブラケットを取付けます。(車体取付ブラケットは本体梱包内に入っています。)

### 【 シングルの場合 】



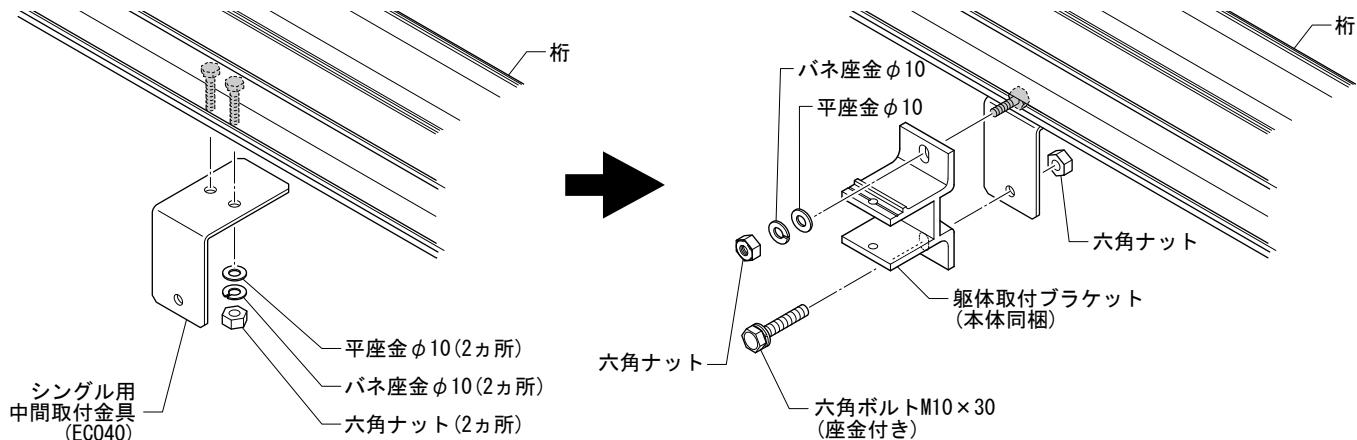
### 【 ダブルの場合 】



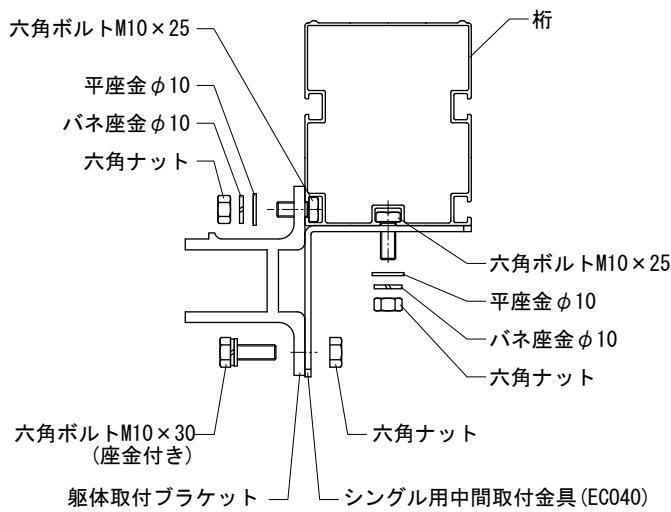
# 施工の手順

## 【中間取付金具の組付け (W3500, W4000)】

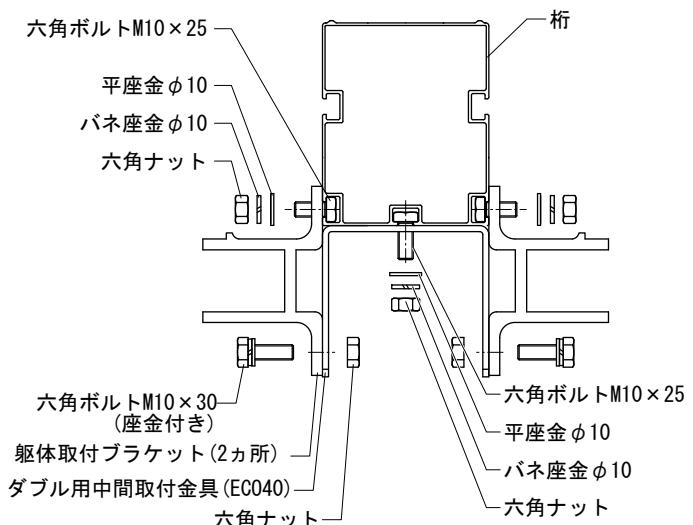
- ① 桁に中間取付金具を取付け、仮止めします。
- ② 桁に六角ボルトを入れ、中間取付金具に軸体取付ブラケットを取付けて、仮止めします。  
(軸体取付ブラケットは本体梱包内に入っています。)
- ③ ダブルの場合は、反対側へも取付けて下さい。
- ④ 仮止めした中間取付金具、および軸体取付ブラケットを、桁の中央へ移動します。  
(本体取付け後、忘れずに本締めをして下さい。)



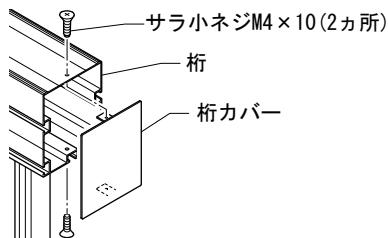
### 【シングルの場合】



### 【ダブルの場合】

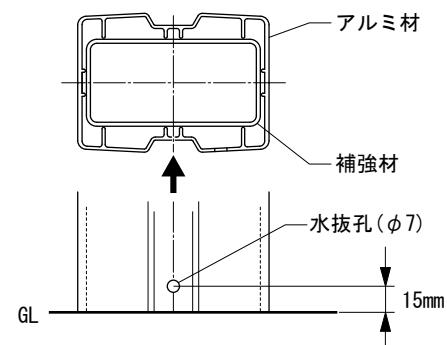


## 【桁カバーの組付け】



## 【水抜孔の加工】

- ① 左右柱の側面、GLから15mm程度の位置に、水抜孔( $\phi 7$ )を加工して下さい。  
(外側のアルミ材のみ加工し、内部の補強材には穴をあけないで下さい。)



※ これ以降はEC040の組立説明書に従って作業して下さい。